

かわむら **こども** クリニックNEWS

Volume 18 No 09

206号

平成22年 9月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

日本外来小児科学会に参加して 院長

8月末は毎年、日本外来小児科学会に参加しています。学会の役員をしているため前日からの参加となり、皆さんにはご迷惑をお掛けしています。お詫びの変わりに、今年は学会の様子を報告したいと思います。

今年は8月27日～29日に、福岡で開催されました。この学会は小児科の開業医が中心で、全国から1500人を超える参加者が集まります。普通の学会は医師だけなのですが、看護師や薬剤師、事務スタッフに参加できるのが特徴です。今年は福岡ということもあり、残念ながらスタッフの参加はできませんでした。

学会に行く前に友人と合流するために26日の午後の便で伊丹空港へ。大阪に1泊して、午後に福岡に向けて飛行機で。空港に着いてすぐホテルに直行。休む間もなく、福岡国際会議場へ。今回の学会では4～5つの仕事があり、準備で眠れず大変な毎日。第1、2の仕事がパネル展示で、院内報と私の工夫。事前に貼るポスターを送っていたにも関わらず、荷物が見当たりません。会場の担当者を捕まえても、探して貰うのひと言。16:00から役員会、とりあえずあきらめて会議へ。ポスターの件が気になり、議題が耳に入らなかったことは言うまでもなく。事前にお弁当を予約、でもお弁当は無く皆で1Fのレストランへ。旅の楽しみのひとつはグルメ。にもかかわらず、なんとメニューは...? カツカレー! まあ大好物のひとつだからOK。急いで食べ終え展示会場へ。やっとポスターが見つかり、担当者に手伝ってもらって完成。私の工夫のテーマは「創刊200号を迎えた院内報～理念と活動～」で、200号の展示とともに、当院で理念「お母さんの不安・心配の解消」基に続けているHPや『お母さんクラブ』の紹介。そして2004年にHIS研究センターで受賞した第1回広報企画賞の紹介、最後まで自己顕示欲の強い院長の自慢のための展示だったかも。18:00時からはイブニングカンファレンスで、テーマは「より積極的に情報を発信しませんか～インターネットの可能性を探る～」。まさにこのテーマは、日本広しと言えども院長の独壇場。熊本(しまだ小児科)の島田等事務長と共同で開催。2時間のカンファレンス中30分以上もHPを見せながらのコメント。ここでも院長の自己顕示欲が出てしまった(笑)。20:00に終了。役員の方と街に繰り出し、地元の料理に舌鼓。23:00には部屋に戻って、29日に発表の原稿とスライドのチェック。オヤスミは1:00過ぎ。

28日から本番の学会、朝6:00と早起きをして、

9月のお知らせ

・学生実習

9月3日(金)

ご協力をお願い致します。

・栄養育児相談

第1、3水曜日 13:30～

栄養士担当 参加無料

今年の十五夜は9月22日



9:00前には会場へ。そして最初の仕事は一般演題のポスター貼り。またまた会場担当の協力。感謝!感謝!この日は特別な仕事も無く、会場内をぶらぶら。知り合いを見つけては挨拶、談笑の繰り返し。ポスターの前で多くの人から質問を受け、インフルエンザ研究の手ごたえが。日経メディカルという医学雑誌の記者からも取材を受け写真も撮られ、自分で言うのも変だけれど満悦(笑)。16:00からは総会、会長講演と20回記念式典。記念式典では、学会の歴史を刻むDVDが流れ、冒頭では聞き覚えがある歌声。久留米の吉永先生の自作自演、気付いたのはほぼ自分だけかも。いつも彼に言ってる「真面目に歌うなよ!」と。記念式典が終わってちょっとちぐはぐなアナウンス? 変だなと思った矢先、演壇の奥が開きドライアイススモークの中に懇親会場が。場内から歓声と感動のため息が。こんな粋でお洒落なサブライズは、きっと年次集会の歴史に残るものと。懇親会は控えめにして、一般演題の共同演者の鈴木陽先生の到着を待ち2日連続で地元料理を。福岡名物はもつ鍋、活イカにはじまり、たっぷり美味を堪能。もちろんこれは翌日発表の打ち合わせで仕方なく(笑)。またまた1:00頃にオヤスミの時間。



29日は8:00から肺炎球菌ワクチン研究の打ち合わせ。9:30から今回のメインの一般演題。題名は「小児科医療従事者コホートにおける新型インフルエンザの感染に関する調査」とちょっと難しい。小児科で働いている医師や看護師が、新型インフルエンザのパンデミックで、どの程度感染するかを調査したもの。市内の18医療機関138人の協力と押谷仁教授を中心とした東北大微生物の協力を得て行った、世界で初めて(?)の研究。多くの人たちに支えられたお陰で実った研究。感謝!深謝!会場での評価も高く大満足。その後仙台の萱場先生が全国学会の座長デビュー。“写真撮ってください”と頼まれるも僕のはと聞くと“聞き惚れて撮ってません”と。え～。それは別にして萱場先生も大役を果たし、満足げ。お昼はランチョンセミナーでお弁当食べながらの勉強。午後は萱場先生と関先生御夫妻の希望で太宰府天満宮へ。さて院長が何を願ったのかは想像で。参拝の後は福岡空港へ。待ち時間にお土産探し。まずはスタッフ大人気の“博多通りもん”、定番ば“明太子”、そして“辛子レンコン”押さえたら完べき。辛子レンコンは熊本?福岡空港出発直前、「一天にわかにかき曇り」の言葉通り、急に真っ暗になり稲妻とともに前が見えなくなるくらいの激しい雨が。これが噂のゲリラ豪雨。出発が遅れたものの、学会で5つの仕事を済ませて大満足のうちに無事仙台へ。やっとゆっくり眠れます。

休診を知らずに来院した方もいると思います。ご迷惑をおかけしました。このように余裕を持って学会に参加できるのも、皆さんのお陰です。学会で得たものを、これからの診療に生かしていこうと思います。ご理解とご協力、ありがとうございました

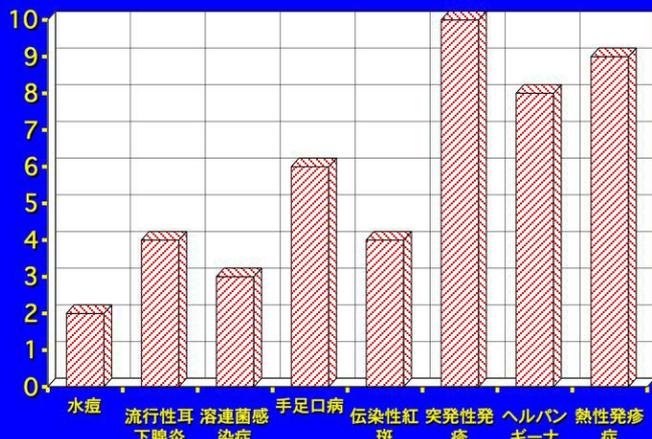
麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』
“すべての子どもたちにすべてのワクチンを”

読者の広場

先月は23通ものメールを頂きました。実は8月24日に仙台市と医師会の保育園の研修会がありました。園医と保育士さんが250名以上参加し、院長が講師を務めました。一般に研修会というと上から目線で、一方通行というのが普通です。自分の講演は大勢いても、掛け合いを取り入れての講演です。例えば“夏カゼの意味を知ってるヒト手を挙げて”等のように。上手くいったかどうかは分かりませんが、ツイッターでは自己判断としてPerfectと評価しました。その評価が正しかったのか、いろいろ感想を頂いたので紹介します。まずは、青葉区相澤さんからです。「こんばんは。相澤晴斗と芽衣の母です。今日の研修に保育士として参加させていただきました。集団での感染症ということで、保育園にとっても常に重要なことだし、ブラス川村先生のお話となり大変興味深く聞かせていただきましたが、我が子のこれまでの病気を通したり、診察の折に教えていただいたことのおさらい!? みたいな部分もあり、懐かしさと感謝の気持ちと川村先生がかかりつけという誇り!? ☆さえ感じ、とても満たされた気持ちでいっぱい研修でした。本当にいつも丁寧に説明してくださりありがとうございます。診察時のお話とクリニックニュースは何よりどんな研修よりも役立つ!!と痛感しました(笑)実際の写真も参考にになりましたし、保育士からのメールも来ると言うのに驚きました。今後、壁にぶち当たった時!? など、ぜひ質問などしてみたいと思いました。(普段からしてました(笑))これからもどうぞよろしく願います。」。続いては青葉区の北野さんからです。「お昼休みに早速、事務所で「研修どうでしたか?」と話題にしてみました。研修の参加者はみんな「とても良かった!」とのことでした! 具体的には、夏ということもあり皮膚疾患について、とびひや水イボについての考え方が根本から違っていたと考えさせられた。などなど。すごくわかりやすく、スパッとくださるので良かったとのことです! 私からすると、うんうん、先生が言いそうな例えだなあ(笑)とニヤツとしてしまいがら、「ああ、私は研修に行けなかったけど、何年か通っているうちにそれは教えてもらっていたなあ。」と振り返ったりしてました。ホームページを開設していることにも驚いていましたよ。ついでに、メールで相談ののってくれることやたまひよにも執筆してることまで広めておきました(笑) ステージで転ばない云々は先生(私)だったのね!(笑)と笑ってました。確かに医者さんとこんなに近しくさせてもらっているのも先生が作り上げてきたメール相談などのおかげですね。私の子供二人連れて胃腸炎になった時に助けてもらったこと、切迫産気味で仕事を休んでいた時に長男が手首を切ってしまい、すぐに診てもらって病院を紹介してもらったことなど懐かしい話なんかもしてしまいました。本当にたくさん助けてもらいました。長くなりましたが、とにかく『好評・高評』でしたよ(^o^)。もうひとつ名前がわかりませんがツイッターに寄せられたものです。「昨夜の講演会に参加させていただきました! 目からうろこの大変有意義な時間でした。うちの園のスタッフ全員に聞かせたかったです。ありがとうございました!」。講師は時として自己満足に陥るものです。自分の講演に自信を持てば持つほど、自分の世界に入るものです。でも何度も書きましたが、評価は他人がするものです。そして講演は内容も重要ですが、いかに聴衆の頭のなかの記憶を残せるかです。お世辞の要素もあると思いますが(笑)、好評という評価で安心しました。他にも多くのメールを頂いたのですが、自慢話でスペースが取られて紹介できなくなりました。ごめんなさい。



8月の感染症の集計



夏休みもあったせいかわりに特別な大きな流行はありません。夏カゼの種類である手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナも見られますが、数としてはかなり減ってきています。おたふくが、くすぶっている感じです。

Mail News 発行のお知らせ

従来HP、院内掲示などの方法で、情報を提供していましたが、迅速性に欠けました。その解消のためMail Newsを発行しています。現在160人を越えるお母さん方に登録をいただいています。携帯でもPCでも可能です。



右上のバーコードでメールが立ち上がります。「登録希望」と登録者、お子さんの名前を書いて送信してください。携帯用HPからの登録も可能です。携帯用HPも進化しています。過去のMail Newsも読めますよ。Twitterも。左のバーコードで携帯サイトをブックマークに登録してください。

研究会による休診の知らせ

・プレベナーサミット

9月25日(土) 午後休診

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

口蹄疫の募金 皆様のご協力により7,029円集まり、宮崎県共同募金会に送金しました。ご協力ありがとうございました。

“髄膜炎関連ワクチン助成活動” 協力をお願い

仙台小児科医会(院長が仙台小児科医会会長)では、ヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンの定期接種化を踏まえて、仙台市による接種費用の助成を求めている活動をしています。

現在署名活動中

9月23日(祝) 街頭署名(予定)

11月3日(祝) 公開講座(予定)

ご協力をお願い致します。

お母さんクラブのご案内

第2回 あなたは大丈夫?! 子どもの救急蘇生

9月9日(木) 福沢市民センター 14:00~

ダミー人形に限りがあるので、参加は会員のみとします。

第3回 親子で楽しく読み聞かせ

9月30日(木) 福沢市民センター 14:00~

毎年好評のかぼちゃ畑さんによる会です。読み聞かせだけでなく、子どもとのコミュニケーションを作る手遊びなどもあります。会員以外の参加も可能です。是非ご参加ください。

編集後記

リフレッシュのはずの夏休みがハードスケジュール(内容はツイッターで)、その後、研修会と学会の準備で寝不足の毎日。ほんとに休む暇が無い。学会が終わり一段落もしないうちに院内報、原稿書き。今月の週末も3回も予定が(遊びじゃなく)。16日は性教育PTA行事、10月2日(誕生日)にはご褒美のシンポジウム。(悲?・嬉?)



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『小学校入学前にも麻しん風しん混合ワクチンを』
Ⅲ期(中学1年生相当)、Ⅳ期(高校3年生相当)も忘れずに!